

第32回 全国健康福祉祭ソフトボール大会大分県予選会 実施要項

- 1 主催 大分県ソフトボール協会
2 主管 日出町ソフトボール協会
3 後援 大分合同新聞社
4 期日 平成30年11月3日(土)・4日(日) 予備日10日(土)
5 会場 日出町宮糸ヶ浜グラウンド・日出町宮住吉ふれあい広場
6 参加資格 ①平成30年度大分県ソフトボール協会に登録したシニア・ハイシニアチームであること。
②第31回全国健康福祉祭(平成30年)ソフトボール競技に出場するチーム(選手)は参加できない。
7 チーム編成 ①監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。
但し監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録すること。
②監督・コーチは原則として公認指導者の有資格者でなければならない。
監督・コーチが資格を有しないときは、チーム内に公認指導者が在籍して、当日ベンチ入りしていること。
大会申込書に有資格者の認定番号を記入すること。
※認定証の原本・写し・カード等認定番号が確認できるものを持参すること。
③ 試合中ベンチに入ることのできるスコアラーは、公式記録員の有資格者であること。
(当該年度ワッポン着用のこと)
8 競技規則 平成30年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを準用する。
① 投捕間距離は、13.11mとする。
② 金属製のスパイクは使用を禁止する。
③ 打者・走者・次打者及びベースコーチはヘルメット(両耳付き)を着用すること。
④ 捕手は捕用手ヘルメット・スロットガード付きマスク・プロテクター及びレガースを着用すること。
9 競技方法 トーナメント方式で、7インニング又は70分とする。70分を超えた場合新しい回に入らない。同点の場合は抽選とする。決勝戦のみタイブレーカーを2回まで行い、なお同点の場合は抽選とする。3回15点、4回10点、5回7点以上の差がついた場合はコールドゲームを適用する。(決勝戦も含む。)
10 大会規定 ① 参加者の年齢は、昭和35年4月1日以前に生まれた人とする。
② 使用球は、(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とし、主催者で用意する。
③ 監督・選手は統一されたユニフォームを着用し、ユニフォームナンバー(背番号及び胸番号)を付ける。ナンバーは監督30、主将10、選手は1～99とする。
11 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を明記し、10月20日(土)までに必着するよう下記宛に提出すること。
※ 申込書については、メールでの送信でも受付致します。メール送信の場合、試合当日参加申込書に自署又は印を押していただきます。
参加料については、日出町ソフトボール協会への振込でも受付致します。振込完了時は、下記宛にご連絡をお願いいたします。

〒879-1505 速見郡日出町大字川崎325番地1
日出町ソフトボール協会事務局 宛
事務局長 河野晋一
TEL・FAX (0977) 72-4004
携帯 090-2083-9516
Eメール sk0811@ctb.ne.jp
振込先 ゆうちょ銀行 店名 七二八(読み ナナニハチ) 店番728
普通預金口座 245873
ヒジマチソフトボールキョウカイ

- 12 参加料 1チーム12,000円。参加料は必ず現金書留で。大会中止以外は払い戻しはしない。
13 組合抽選 10月22日(月)、主管支部にて公開代理抽選を行い、組合せ、試合時間、場所等を参加チーム宛に送付する。(場所:日出町中央公民館会議室)
※メール送信で受付をしたチームについては、メールで抽選結果を送信し、郵送は行わない。
14 傷害措置 チームでスポーツ安全保険に必ず加入すること。
15 その他 ① 優勝チームは平成31年11月9日(土)～12日(火)に和歌山県紀ノ川市で行われる全国大会に出場する権利と義務を負うものとする。
② 小雨決行とする。その際、運営上必要と認められる場合は、試合時間等は主催者側において一部変更することがある。

- ③ 無通告で棄権したチームは、ペナルティとして、次年度の本大会に参加することが出来ない。やむを得ず棄権するチームは、試合前日までに必ず通告すること。
- ④ 九州大会以上に出場するチームは、チーム旗又は大分県協会旗を持参して入場行進に使用することが義務付けられているので、忘れずに持っていくこと。協会旗が必要な場合は

県協会総務委員長 釘野喜弘 携帯090-2587-2611迄に連絡すること。

※雨天等で試合実施が危ぶまれる場合は、当日午前6時に決定するので下記へ連絡すること。

河野 晋一 090-2083-9516

中津留 徹 090-7929-4324